

令和2年度 第3回小牧市大学生等海外留学奨学金選考委員会  
議事要旨

《日時》	令和3年3月22日（月）午前10時～10時45分
《場所》	小牧市役所 本庁舎4階 402会議室
《議題》	(1) 令和3年度大学生等海外留学奨学生募集制度について (2) 令和3年度募集実施について (3) 令和3年度審査方法・審査基準について
《出席者》	委員：柴田委員、中川委員、リチャードソン委員、鍛冶屋委員、伊藤委員 事務局：櫻井こども未来部次長、遠山青少年育成係長、濱島
《傍聴者》	なし
《会議経過》	下記のとおり

## 1 委員長あいさつ

本日は年度末のお忙しい中、令和2年度第3回小牧市大学生等海外留学奨学金選考委員会にご出席を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本日の委員会では、前回まで議論を行ってまいりました令和3年度からの制度変更内容の確認及び募集実施の可否について、再度委員の皆様から忌憚のないご意見をいただきたいと思っております。

また今後も、事業の推進に格別のご理解とご協力をお願いしまして、私のあいさつとさせていただきます。よろしくお願いいたします。

## 2 議事

### (1) 令和3年度大学生等海外留学奨学生募集制度について

- ・資料1～3に基づき、令和3年度変更箇所を事務局より説明

〔柴田委員〕資料1の応募資格に、外国における大学等に相当教育機関に進学するものでないこと、とありますが、ここでいう外国における大学等や進学とはどのようなものでしょうか。

〔事務局〕語学力の向上を目的に行う留学を追加したため、外国のスクールに短期間通うものは認めていきたいと思っております。大学等に相当する教育機関の線引きとしては、完全に進学するものは担保ができないため、この制度の対象からは外すものです。

〔柴田委員〕従来支給対象だったアやイのように、在籍する大学があって留学するのがこの制度のベースなので、これまでと同様に日本をベースに活動する方を対象とし、4年間海外に行きっぱなしの方は対象ではないということですね。

〔事務局〕はい。

〔中川委員長〕前回までの協議内容がかなり反映された内容だと思いますが、委員の皆様方他にご意見はよろしかったですか。

（意見なし）

他にご意見もないようですので、次に入ります。

## （2）令和3年度募集実施について

- ・資料4に基づき、令和3年度募集実施及び今後の実施判断基準について事務局より説明

〔中川委員長〕ここ数日の話題で、東京オリンピック・パラリンピックの海外からの入国には制限が加わりそうだという状況ではありますが、その逆の立場で、海外へ出ていくということになります。また、第1回募集のときはワクチンの接種も若年層には行き届かない可能性があり、その時にあらためて協議をしなくてはならない流動的な状況だと思いますが、いかがでしょうか。

〔鍛冶屋委員〕3月議会において、コロナ禍に留学する方を募集することがいかなものかという質問があったため、実施の可否は審査会で判断していくと答弁をし、本日判断基準を示させていただきました。お認めいただきましたら、この判断基準で今後も進めていきたいと思えます。

## （3）令和3年度審査方法・審査基準について

- ・審査基準に関する議事のため非公開

## 3 その他

- ・6月27日（日）に令和3年度第1回募集の二次審査を実施予定日程については出席者都合により変更の可能性有。